

2021年7月20日

建設工事関係者 各位

東北電力ネットワーク株式会社
八戸電力センター
配電技術サービス課長 笠井 保宏

公衆感電防止に関わる注意喚起と情報提供のお願いについて

拝啓 当社事業につきましては日ごろ格別のご理解をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、今般、弊社配電設備において、建設工事作業者の感電災害が連続して発生しております。つきましては、充電電路との近接や接触による感電を防止するため、下記の実施について、ご理解とご協力を賜りたいと存じますので何卒お願い申し上げます。

敬具

記

1. 感電災害事例

- (1) 外壁工事に伴う足場組立中の作業者が高压電線に接触し感電
- (2) 絶縁性能のない高所作業車で作業中の作業者が低压電線に触れ感電

2. 充電電路付近での作業について

感電は、墜落のリスクも含め生命の危機に繋がりがやすい重大な災害です。

被覆電線や低压電線であっても近接や接触により感電の危険がありますので、安全距離を確保して作業をお願い申し上げます。

なお、作業従事者の方が充電電路に近接や接触することによって、感電の危険が生ずる恐れのある場合は、安衛則 349 条に基づき当該充電電路への絶縁用防具取付が必要です。防護取付工事会社へ依頼いただき、安全対策を実施のうえ作業いただきますようお願い申し上げます。

3. 情報提供のお願い

建設工事等で充電電路に近づいている作業を見かけた場合は、工事関係者の方へ充電部への接近は危険であることを声がけいただくとともに、弊社ネットワークコールセンターへ情報提供いただけますようお願い申し上げます。

以上

<担当者>

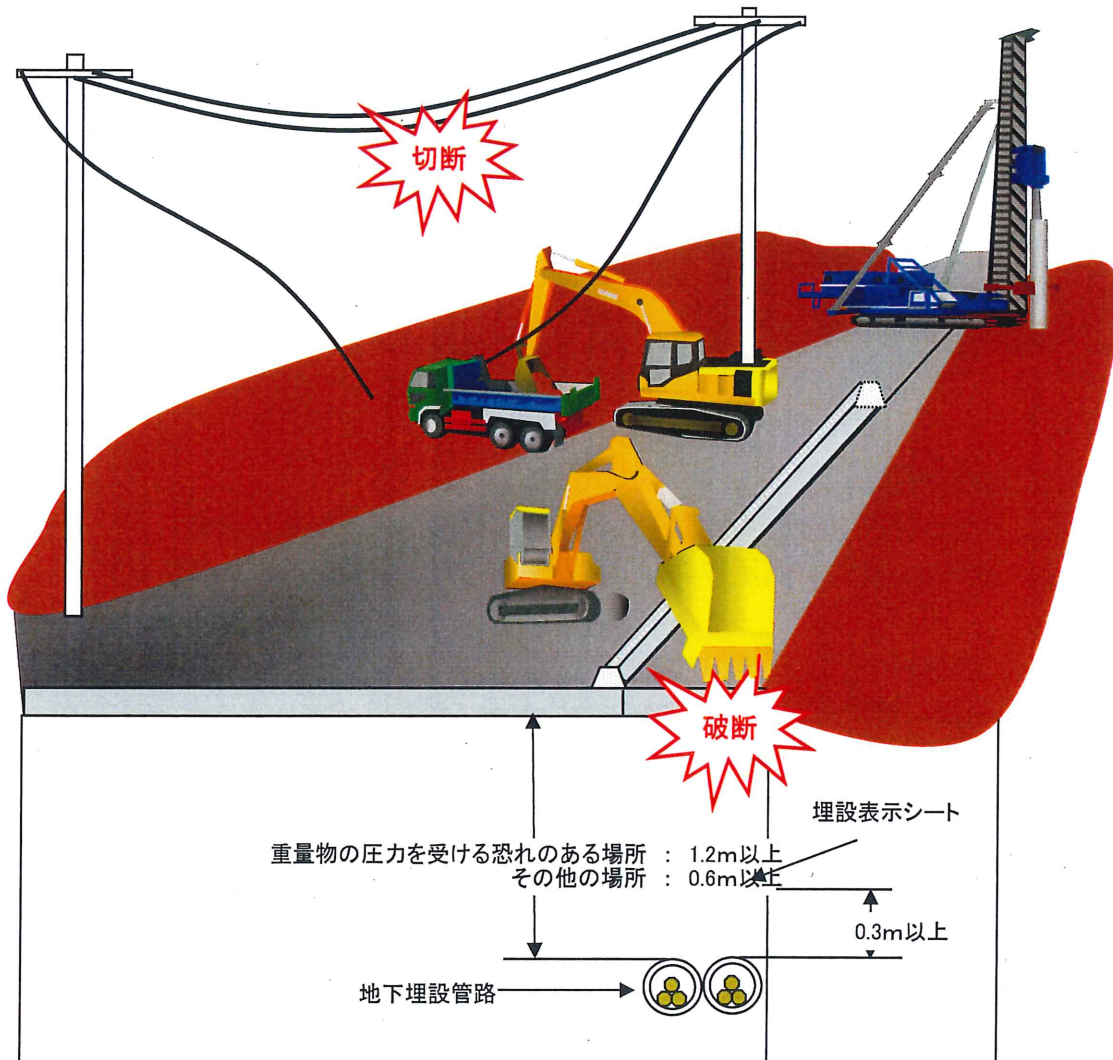
東北電力ネットワーク株式会社 八戸電力センター
配電技術サービス課 京武 信克 (キョウブ シノク)

<連絡先>

ネットワークコールセンター Tel.0120-175-366 (24 時間受付)

頭上にも 地下にも  **社会生活に必要なライフラインがあります！**

ちょっとした不注意および確認不足における、架空電線の切断事故および地下埋設物の損傷事故が発生しております。一歩間違えれば重大災害に繋がる恐れがありますので、施工会社の現場担当者の皆様には、事前の埋設物確認と工事中の安全確認をお願いします。



事故を起こさないための安全対策

1. 架空設備（高圧線、低圧線、引込線、柱上設置機器）
 上記設備に2.0m以内に接近して作業する場合は、防護等の取付が必要ですので、右記の東北電力にご相談ください。
2. 地中設備（管路、高圧ケーブル、低圧ケーブル）
 掘削および杭打ち等の作業をする場合は、事前の地下埋設物の確認が必要です。また、作業現場の周辺にマンホール、ハンドホール、埋設管の立上り柱がある場合は、再度、地下埋設物の確認をするか現地立会いの要請をお願いいたします。
 また、柱上変圧器等に接続しているアース線も埋設になっていますので掘削による切断には注意するようお願いします。

【お問い合わせ先】

より、そう、ちから。
東北電力ネットワーク
 八戸電力センター


受付時間 9:00～16:30

住所 : 八戸市大字堤町11-2
 電話 : 0178-43-3183
 FAX : 0178-45-6519
 担当 : 配電技術サービス課

細い電線，切れていませんか？

- ・電柱の地際に埋設されている**細い電線は接地線(アース)**です。
- ・断線すると漏電等があった場合，電気を地面に流せず**感電**や**火災**につながるため，**大変危険**です。
- ・誤って切ってしまった場合や既に切れているのを発見した場合は，東北電力ネットワーク 八戸電力センターへご連絡ください。



 より、そう、ちから。
東北電力ネットワーク

連絡先

東北電力ネットワーク(株) 八戸電力センター
配電技術サービス課
☎ 0178-43-3183

受付時間

月～金 9:00 ～ 16:30
(祝日，年末年始を除く)

緊急連絡先

ネットワークコールセンター 0120-175-366
(平日・休日問わず，24時間受付)

接地線改修現場写真



接地線施設例

